

模擬店企画

当日マニュアル

(調理企画 フライヤー)

1. 明大祭期間中のスケジュール	p.2~p.8
2. 器具の取り扱いについて	p.8~p.17
(1) テント	p.8~p.12
(2) ガスボンベ	p.12~p.13
(3) ガスホース・圧力調整器	p.13~p.14
(4) 耐熱ブロック	p.14
(5) フライヤー	p.15~p.17
3. 運営人数・当日の持ち物	p.17~p.18
(1) 運営人数	p.17
(2) 参加団体が用意するもの	p.17~p.18
(3) 実行委員会が用意するもの	p.18
4. 注意事項・禁止事項	p.18~p.21
(1) 明大祭における注意事項・禁止事項	p.18~p.19
(2) 模擬店企画における注意事項・禁止事項	p.19~p.21
5. ごみ分別	p.21~p.22
6. 各種エリア	p.22~p.26
(1) 立ち入り禁止エリア	p.22~p.23
(2) 喫煙所	p.23
(3) ポスター等の掲示	p.23~p.24
(4) 勧誘・宣伝	p.24~p.25
(5) 配布可能エリア	p.25
(6) 参加団体フリー更衣室	p.25~p.26
7. 雨天時の対応	p.26
8. 緊急時の対応	p.27~p.28
9. 連絡先	p.28
キャンパスマップ(屋外)	p.32

1. 明大祭期間中のスケジュール

日付	明大祭開催時間	模擬店企画開催時間	閉門時間
10月31日(土)	17:00-19:00	準備(12:00-16:00)	20:00
11月1日(日)	11:00-19:00	11:00-18:30	
11月2日(月)	11:00-19:00	11:00- 17:30	
11月3日(火)		片づけ(8:30-14:00)	22:00

※ 時間は厳守して下さい。

※ 10月31日(土)・11月3日(火)は、模擬店企画を行えません。お気を付けてください。

※ 11月2日(月)は、模擬店企画開催時間の**終了時刻が11月1日(日)とは異なり、早い**ためご注意ください。

備品の借用・返却は、テントの色によってタイムスケジュールが異なります。

テントの色は右記の通りに分かれていますので、ご確認ください。

配置番号	テントの色
1~22	緑
23~46	赤
47~69	青
70~92	黄

<備品借用・返却時の注意事項>

- 器具運搬時はヒール靴などを控えた動きやすい服装で、必ず**すべり止め付きの軍手**を着用してください。
- 備品の借用・返却時は「**備品借用書**」を必ずお持ちください。備品借用書がないと貸出等を行えません。
- 当日の備品の追加申請等は受け付けられませんので、ご了承ください。

10月31日(土) 準備・Opening Festival

	緑	赤	青	黄	
12:00~12:30			テント借用	デコラ机・椅子借用	12:00~12:30
12:30~13:00		デコラ机・椅子借用		テント借用	12:30~13:00
13:00~13:30	デコラ机・椅子借用	テント借用			13:00~13:30
13:30~14:00	テント借用		デコラ机・椅子借用	ガス器具借用	13:30~14:00
14:00~14:30		ガス器具借用	耐熱ブロック借用	アコム備品 (テント以外)借用	14:00~14:30
14:30~15:00	ガス器具借用		アコム備品 (テント以外)借用	耐熱ブロック借用	14:30~15:00
15:00~15:30	耐熱ブロック借用	アコム備品 (テント以外)借用	ガス器具借用		15:00~15:30
15:30~16:00	アコム備品 (テント以外)借用	耐熱ブロック借用			15:30~16:00
17:30~19:00	Opening Festival				17:30~19:00
~20:00	閉門(完全撤収)				~20:00

※ 10月31日(土)は、模擬店企画を実施できません。

場所

アコム備品(テント以外)借用

場所：センターサークル前

必要最低人数：レンタル備品によって異なります。

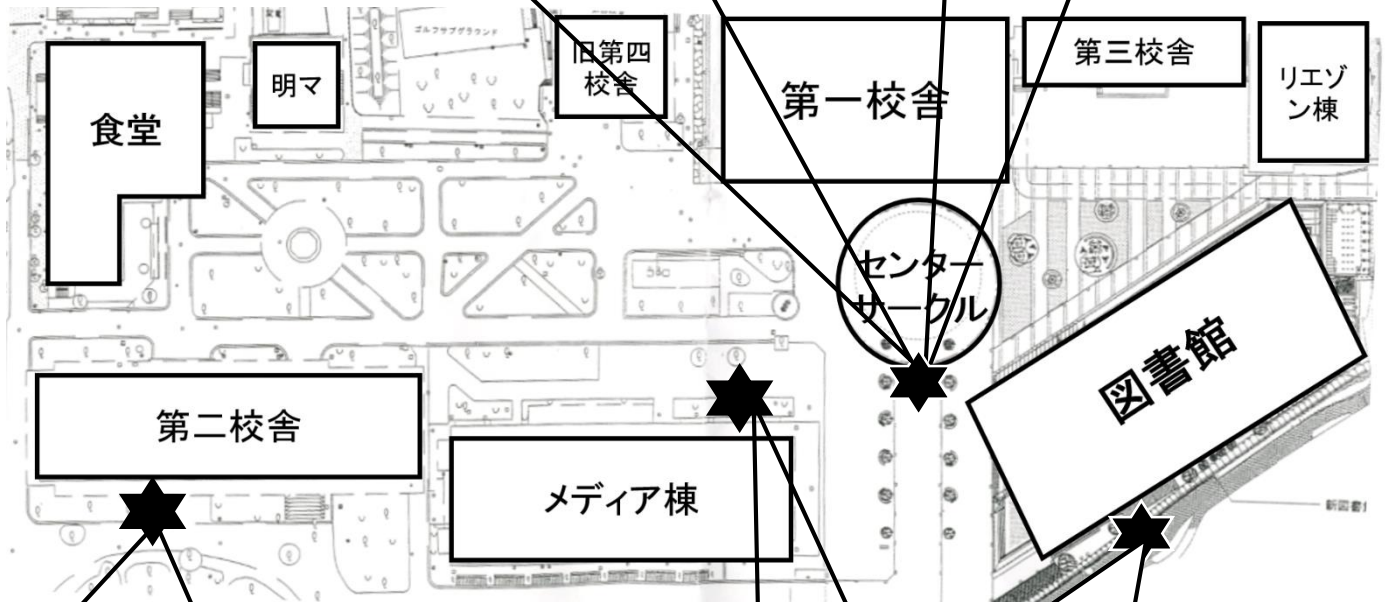
※アコム備品(テント以外)とは、クーラーボックス・ベニヤ机(受付用の机)・鍋などを指します。

テント借用

場所：センターサークル前

必要最低人数：10人

※テントの骨組み以外に天幕やウエイトも運んでいただくため、10人で運ぶことをお勧めします。



場所：第二校舎裏

必要最低人数：2人

※耐熱ブロックは非常に重く、割れやすいため1人1つ持つようにして下さい。

耐熱ブロック借用

場所：参加団体本部
 (パフォーマンスエリア横)

必要最低人数：3人

※ガス器具以外にガスボンベも運んでいただきます。目安は、ガスボンベ1本あたり、男性1人。

ガス器具借用

場所：和泉図書館裏

必要最低人数：6人

※デコラ机とは、ガス器具を設置するための机です。ガス器具によっては、デコラ机を2つ借用します。目安は、デコラ机1つあたり、男性2人。

デコラ机・椅子借用

10月31日(土)流れ

12:00~16:00

各種備品・器具借用

テントの組み立て(p.8~p.9参照)

~20:00

閉門(完全撤収)

※テントの脚はたたむ(p.10参照)

※食材等は全て自宅に持ち帰る

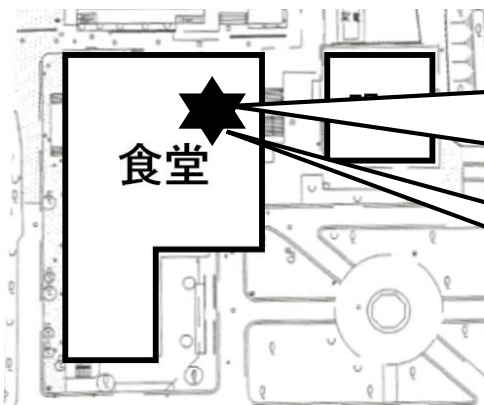
11月1日(日) 企画実施日1日目

	緑	赤	青	黄	
7:30	開門				7:30
9:00~10:20	エコトレイ配付				9:00~10:20
9:00~9:20	環境衛生備品配付 ガスホース・ 一斗缶借用				9:00~9:20
9:20~9:40				環境衛生備品配付 ガスホース・ 一斗缶借用	9:20~9:40
9:40~10:00			環境衛生備品配付 ガスホース・ 一斗缶借用		9:40~10:00
10:00~10:20		環境衛生備品配付 ガスホース・ 一斗缶借用			10:00~10:20
11:00~18:30	企画開催時間				11:00~18:30
18:30~19:00	ガス器具備品・一斗缶返却				18:30~19:00
~20:00	閉門(完全撤収)				~20:00

※ 油を冷ますのに時間を要するため、**18:30 より早め**に企画を終了するようにして下さい。

※ 企画開催時間終了後、ガス器具備品・一斗缶の返却は**速やか**に行ってください。返却の時間帯(18:30~19:00)は必ず守るようにして下さい。

借用場所



エコトレイ・環境衛生備品配付

場所：参加団体本部(食堂3階)

必要最低人数：1人・複数(エコトレイの購入セット数により異なります)

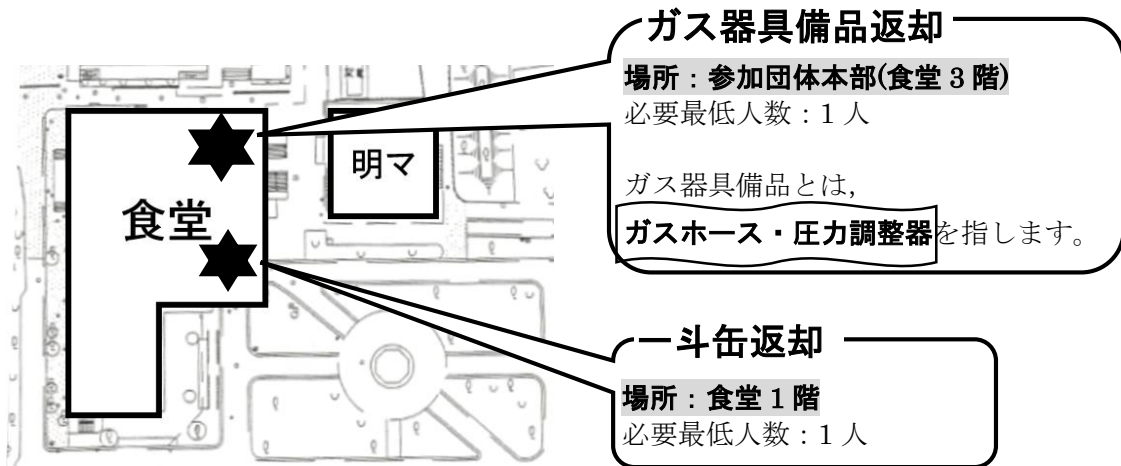
環境衛生備品とは、アルコール消毒液・ビニール手袋を指します。

ガスホース・一斗缶借用

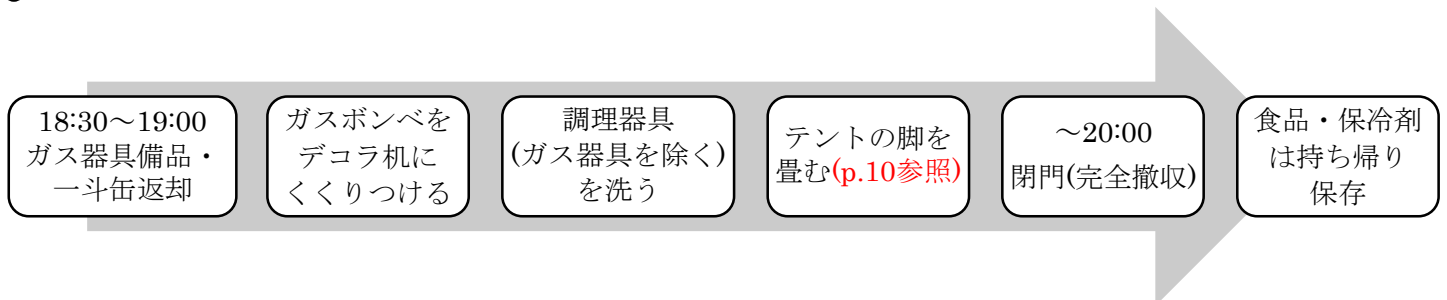
場所：参加団体本部(食堂3階)

必要最低人数：1人

返却場所



企画終了後の流れ



- ※ ガス器具を水場などで洗浄すると破損する可能性があるため、**調理器具のみ洗う**ようにして下さい。ガス器具の汚れがひどい場合は、布巾などで付着した汚れをふき取るようにして下さい。
- ※ 食品や保冷剤は開封の有無に関わらず、テントに放置せず**必ず自宅に持ち帰る**ようにして下さい。冷蔵環境がなく、人の管理下でない**サークルボックス**等で保存することはできません。

11月2日(月) 企画実施日2日目

	緑	赤	青	黄	
9:00~9:20	ガス器具備品・ 一斗缶借用				9:00~9:20
9:20~9:40				ガス器具備品・ 一斗缶借用	9:20~9:40
9:40~10:00			ガス器具備品・ 一斗缶借用		9:40~10:00
10:00~10:20		ガス器具備品・ 一斗缶借用			10:00~10:20
11:00~17:30	企画開催時間				11:00~17:30
17:20~18:00	ガス器具備品・一斗缶返却				17:20~18:00
18:00~19:00	Ending				18:00~19:00
~20:00	閉門(完全撤収)				~20:00

- ※ 11月2日(月)は、模擬店企画開催時間の**終了時刻が11月1日(日)とは異なり、早い**ためご注意ください。
- ※ 油を冷ますのに時間を要するため、**17:00より早め**に企画を終了するようにして下さい。
- ※ 企画開催時間終了後、ガス器具備品・一斗缶の返却は**速やか**に行ってください。返却の時間帯(17:20~18:00)は必ず守るようにして下さい。

場所

ガス器具備品借用・返却

場所：参加団体本部(食堂3階)

必要最低人数：1人

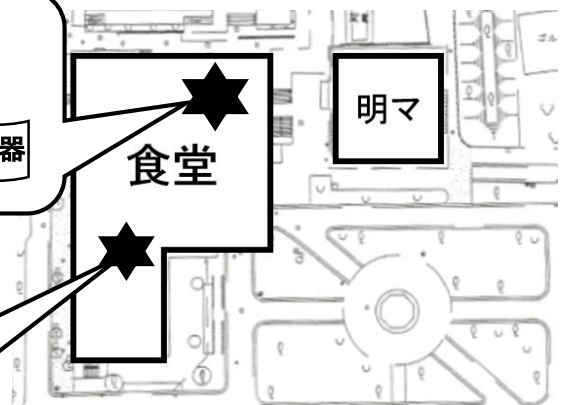
ガス器具備品とは、**ガスホース・圧力調整器**を指します。

一斗缶借用・返却

場所：食堂1階

必要最低人数：1人

※借用場所は、11月1日(日)とは異なるのでお気を付けてください。



11月3日(火) 片づけ日

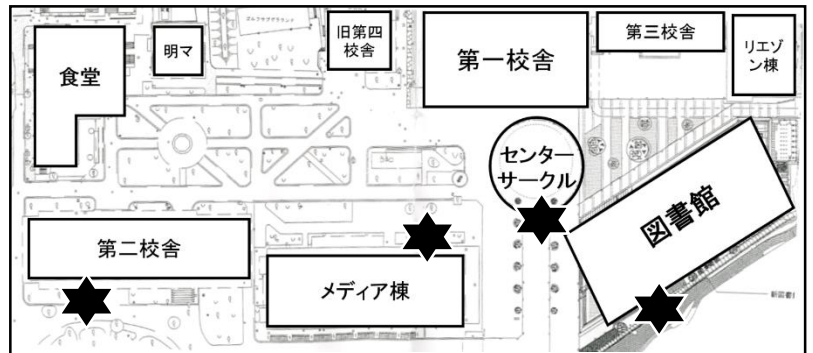
	緑	赤	青	黄	
8:30~9:00	デコラ机・椅子 返却		ガス器具返却		8:30~9:00
9:00~9:30			デコラ机・椅子 返却	ガス器具返却	9:00~9:30
9:30~10:00		ガス器具返却		デコラ机・椅子 返却	9:30~10:00
10:00~10:30	ガス器具返却	デコラ机・椅子 返却			10:00~10:30
10:30~11:00			アコム備品 (テント以外)返却		10:30~11:00
11:00~11:15	アコム備品	耐熱ブロック返却			11:00~11:15
11:15~11:30	(テント以外)返却			耐熱ブロック返却	11:15~11:30
11:30~11:45	耐熱ブロック返却			アコム備品	11:30~11:45
11:45~12:00			耐熱ブロック返却	(テント以外)返却	11:45~12:00
12:00~12:30	テント返却	アコム備品 (テント以外)返却			12:00~12:30
12:30~13:00			テント返却		12:30~13:00
13:00~13:30				テント返却	13:00~13:30
13:30~14:00		テント返却			13:30~14:00
22:00	閉門(完全撤収)				22:00

※ 11月3日(火)は、模擬店企画を実施できません。

※ 耐熱ブロック返却は**各エリア 15分間**です。お気を付けください。

場所

概要	場所
デコラ机・椅子返却	和泉図書館裏
耐熱ブロック返却	第二校舎裏
アコム備品 (テント以外)返却	メディア棟北側 (パフォーマンスエリア横)
ガス器具返却	センターサークル前
テント返却	



※ 詳しい内容は、2 ページ目をご参照下さい。

※ アコム備品(テント以外)返却とガス器具返却の**返却場所は借用場所と異なります**ので、お気を付けてください。

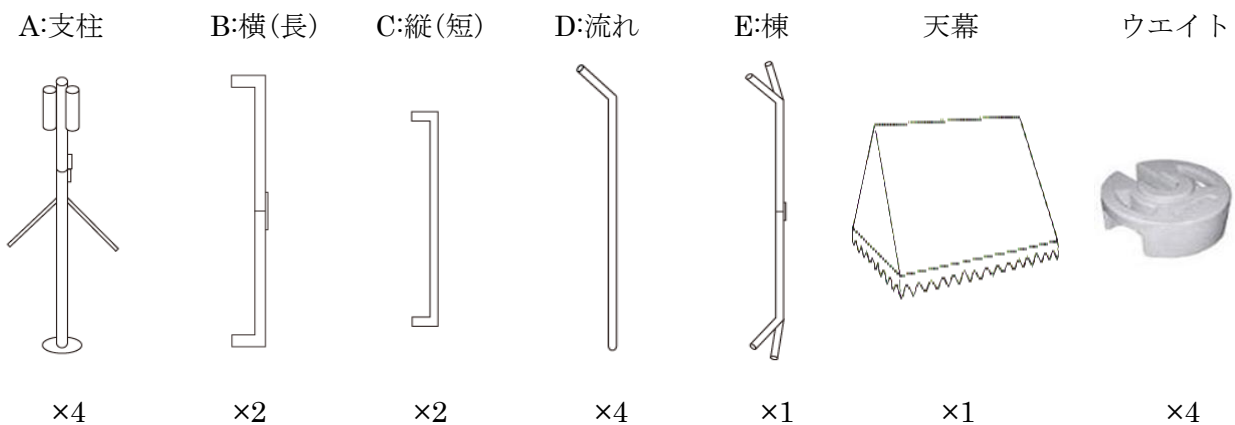
2. 器具の取り扱いについて

(1) テント

※ パーツの運搬, 組み立ての際は, **必ず滑り止め付きの軍手**を使用してください。

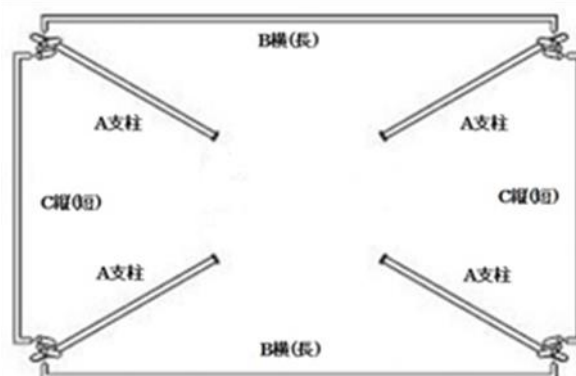
① 設営方法

各部品

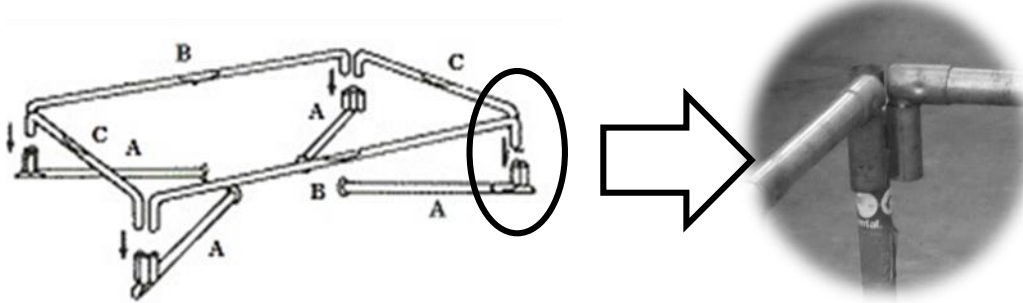


組み立て手順

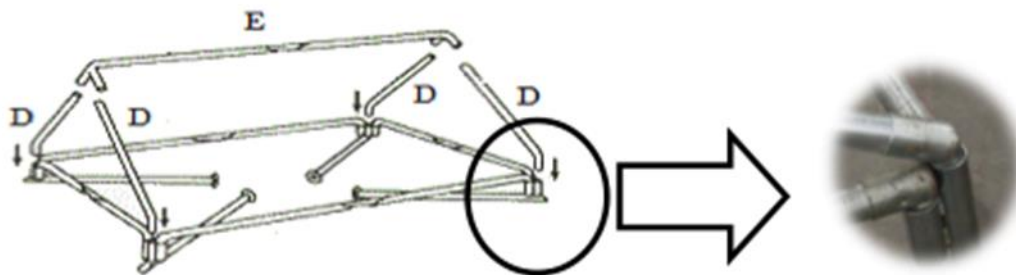
1. 脚部分の A(支柱)4 本を地面に接する部分をテントの中心に向けて下図のように 4 本で X の字を作るように置く。B(横), C(縦)は長方形になるように置く。



2. A(支柱)についている3つの穴のうち、両端の穴にB(横), C(縦)を下図のようにそれぞれ差し込む。



3. D(流れ)をA(支柱)の真ん中の穴に差し込み、次にD(流れ)にE(棟)を差し込む。



4. 天幕をテントに掛け、フレームの頂上・四角部分と天幕の角を合わせてテントの四隅の部分の紐をしっかりと結ぶ。
5. 各A(支柱)を持ち、A(支柱)の脚をしっかりと伸ばして立てる。
 ※ この時、B(横)やC(縦)を持つとパーツが外れてしまうため、**A(支柱)を持ってください**。また、可動部で手を挟む恐れがありますので注意して持ち上げてください。

6. A(支柱)に付いている支えとなる金具を下図のようにB(横), C(縦)のフックに掛ける。
 ※ この金具は折れ曲がりやすいので注意してください。



7. A(支柱)の脚にウェイトをテントの内側から外側へ向かって差し込んで置く。
 ウェイトを右図のように各脚に置き、テントが完成となります。



② テントのたたみ方

A) 10月31日, 11月1, 2日

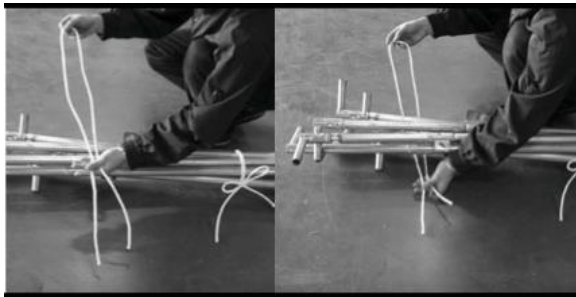
- ・ 準備や営業を終えて撤収する時は、必ずテントをたたんでから撤収するようにしてください。
- ・ たたむときは、組み立て手順の **5~7** を設営時と逆に行ってください。

B) 11月3日

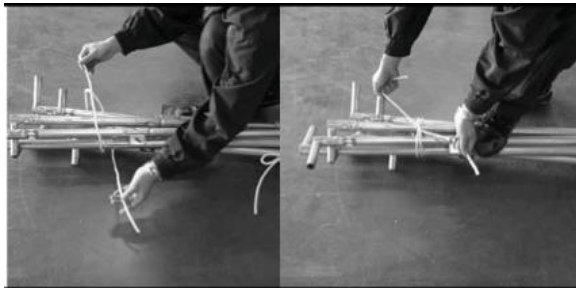
- ・ テントを解体する際は、組み立て手順の **1~7** を設営時と逆に行ってください。
- ・ 天幕のたたみ方、テントパーツの結び方は以下を参照してください。

● テント部品の紐の結び方

1. ひもをUの字にし、パーツの下に通す。

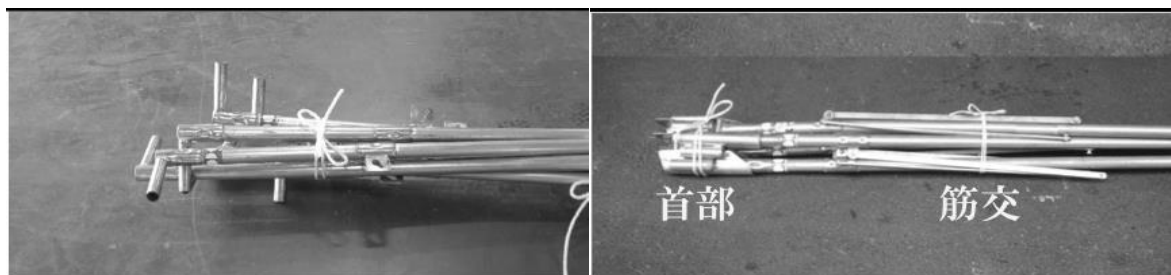


2. ひもの片一方の端を、Uの字の輪の部分に通す。左右に締めてゆるみをなくす。



3. 蝶々結びをする。A(支柱)は首部、金具、下部の3カ所、E(棟)は1カ所、その他のパーツは上下部の2カ所を縛る。

※A(支柱)は首部を伸ばし、金具(下図の筋交)はまとめて縛る。

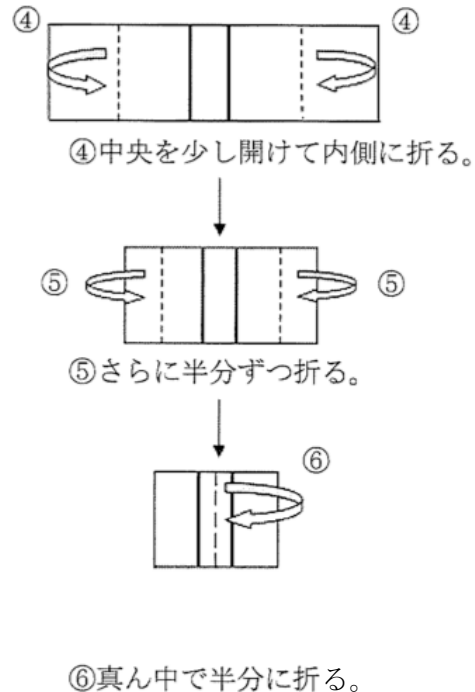
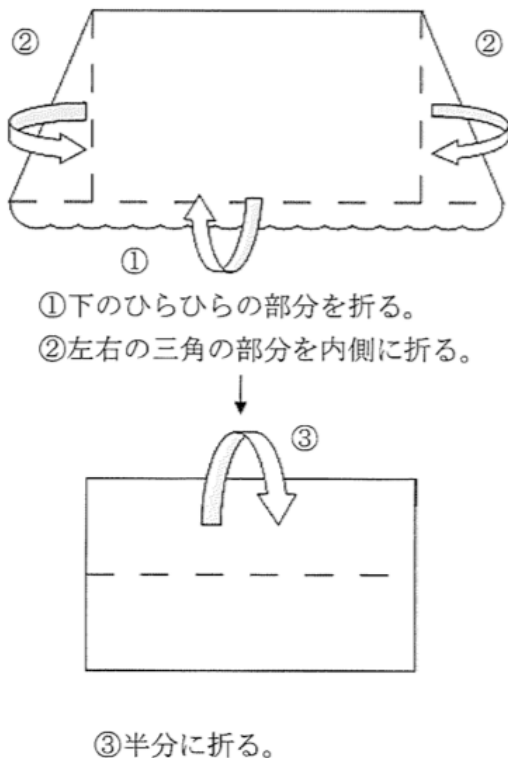


※ テントの部品を結ぶひもは専用のもの(PP ロープ)以外は認めていません。必ず借用時に結んでいた紐を使ってください。紐を無くしてしまった場合は参加団体本部に連絡してください。

※ 返却時に適切に結ばれていない場合は、結びなおしていただいたうえで最後尾に並びなおしていただきます。

● 天幕のたたみ方

天幕の空気を抜きながら下図のようにたたみます。その際、天幕を傷つけたり、汚したりしないように気をつけてください。



③ テント設営・解体時の注意事項

- ・ 破損の原因になりますので、可動部分に無理な力を与えないでください。
- ・ 天幕などがパーツに引っかかっているかどうか注意しながら作業してください。
- ・ テントをたたむ時は、**A(支柱)の金具を必ず外してからA(支柱)をたんでください。**
- ・ ガス器具はデコラ机の上ではなく、地面に置いた耐熱ブロックの上に置いてください。

④ ナンバリングボード(NB)について

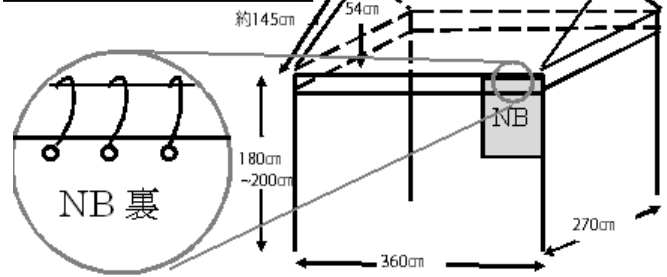
- ・ 各テントにナンバリングボード(以下NB)を設置します。NBとは、A3サイズのラミネートによる防水加工を施した看板のようなものです。NBは10月31日(土)に実行委員会で設置します。
- ・ NBには下記の内容が記載されます。

表面：配置番号，企画名，参加団体名，エコトレイの使用，MFPのQRコード
 裏面：ごみ分別，キャンパスマップ，参加団体本部のお問い合わせ先 等

第130回明大祭のNB(表)



NBの設置イメージ図



- ※ フライヤーの油が飛び、引火する恐れがありますので、NBの下にフライヤーは絶対に設置しないでください。
- ※ 企画実施時間中はNBを外さないでください。

⑤ テント装飾について

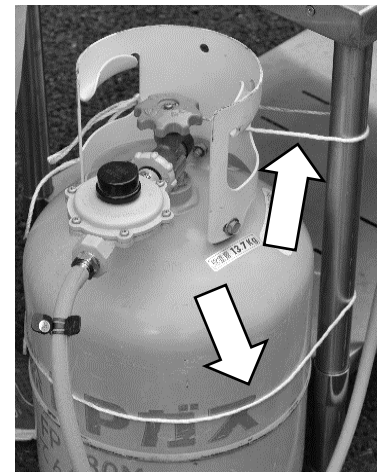
- ・ 引火を避けるため、**ガス器具周辺**は装飾を避けてください。
また、風で飛ばされてゴミになったり、引火したりする恐れがあるので、ビラ等を貼付けるような装飾はしないでください。
- ・ テントが破損する恐れがあるため、装飾の際にガムテープは使用せず、必ず**養生テープ・すずらんテープ**をご使用ください。守られていない場合、装飾物を撤去させて頂くことがありますのでご了承ください。なお、養生テープは各参加団体に1個ずつ配付します。
- ・ また、元に戻せないような過度な装飾はやめてください。
- ・ 来場者や他の参加団体が迷惑・危険を被るような装飾は禁止します。横にはみ出る等の出店スペースを超えての装飾はやめてください。
- ・ NBが隠れてしまう装飾はしないでください。
- ・ テントを破損・汚損した場合は元通りになるまで清掃して頂きます。また、別途修理代などをお支払いいただく場合があります。

(2) ガスボンベ

◎ガスボンベは使い方を誤ると爆発等の恐れがあり、大変危険です。細心の注意を払って使用してください。

① 設置方法

- ・ ガス器具、発電機等の**高温になる器具から2m以上離して設置してください。**また、直射日光の当たらない、風通しの良く平らな場所に設置してください。
- ・ 模擬店営業中は**歩道と反対側のテントの脚にすずらんテープでガスボンベの上部と下部の2か所を固定してください。**(右図参照)
すずらんテープは参加団体で用意したものを使用してください。
- ※ ただし、歩道の反対側が不安定であるといった場合は、無理してテントの脚に固定する必要はありませんので、他の安定した場所でデコラ机等に固定するようにしてください。また、歩道側では通行に支障をきたしますので避けるようにしてください。
- ・ 模擬店営業時間の終了後は、ガスボンベを**デコラ機の脚にすずらんテープで結び直してください。**



② 使用方法

- ① ガスボンベに圧力調整器とガスホースを接続します(p.13, 14「(3)圧力調整器・ガスホース」参照)。
- ② ガスボンベの元栓を左回しにひねるとガスが出ます。
ガスボンベの元栓はねじ式ですので、回しすぎると元栓の破損およびガス漏れの原因となります。
ガスボンベの元栓を止まるまで開いたら必ず半周分閉めてください。

③ 注意事項

- ・ ガスポンベを複数使用する参加団体には、ガスポンベに配置番号とともに1から順に番号が振られて記載されています。番号順に1本ずつ使用し、1本使い切ってから次のガスポンベを使うようにしてください。
- ・ ガスポンベの近くに可燃性のもの(紙類, チャッカマン, ライター等)を置かないでください。
- ・ ガスポンベは引きずったり, 転がしたりしないでください。ガスポンベが破損する恐れがあります。
- ・ **テント内から人がいなくなる際, ガス器具の使用を中断・終了する際は, ガスポンベの元栓を閉めてからガス器具の元栓・バルブを閉め, ガス器具を止めてください。**

(3) 圧力調整器・ガスホース

① 圧力調整器・ガスホースとは

- ・ 圧力調整器は、ガスポンベのガスをガス器具で使用できる圧力に調整する器具です。(図1参照)
- ・ ガスホースは、ガスポンベからガス器具へガスを供給する器具です。



図1 圧力調整器

② 装着手順

- 1
 - ・ 圧力調整器に付いた赤い線が見えなくなるまで、ガスホースを奥まで差し込む。
- 2
 - ・ ガスポンベに圧力調整器を水平に当て、留め具を回して固定する。(図2参照)
- 3
 - ・ ホースクリップ(黒いクリップ)を使ってガスホースを固定する。(図2参照)
- 4
 - ・ ガス器具側の接続部も同様に、赤い線が見えなくなるまでガスホースを差し込み、ホースクリップで固定する。

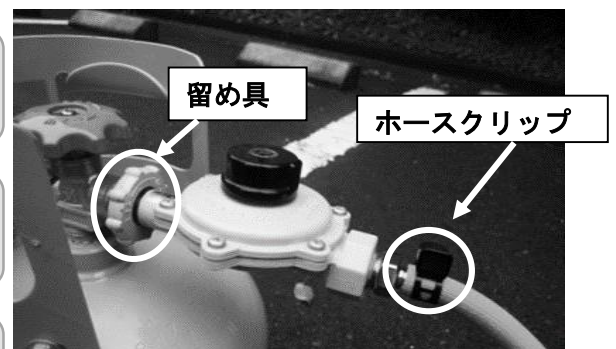


図2 圧力調整器(ガスポンベ接続時)

③ 注意事項

- ・ 圧力調整器を油がついた手や手袋で取り扱わないでください。
- ・ 圧力調整器は水のかからない場所に設置してください。
- ・ ガスホースが踏まれていたり, 折れていたりするとガスの流れが止まってしまいます。再びガスが流れた際に爆発を起こす恐れがありますので、取り扱いには注意してください。ガスホースの長さに余裕がある際は、余り分をデコラ機の脚などにすずらんテープで結んでください。(図3参照)
- ・ ガス器具や発電機の近くに設置すると、ガスホースが焦げて劣化の原因になります。劣化したガスホースからガス漏れが起こる危険性がありますので、高温になる器具の近くに設置しないでください。
- ・ 圧力調整器の上に物を置いたり, 体重をかけたりしないでください。
- ・ 圧力調整器本体や黒いキャップ部分が破損したときは, 絶対に使用しないでください。
- ・ 万が一ガスホースがガス器具から外れた場合は, すぐにガスポンベの元栓を閉めてください。また,



図3

ガスホースが外れたりしてガスが漏れた場合は直ちに使用をやめ、参加団体本部にすぐに連絡してください。

④ 取り外し方

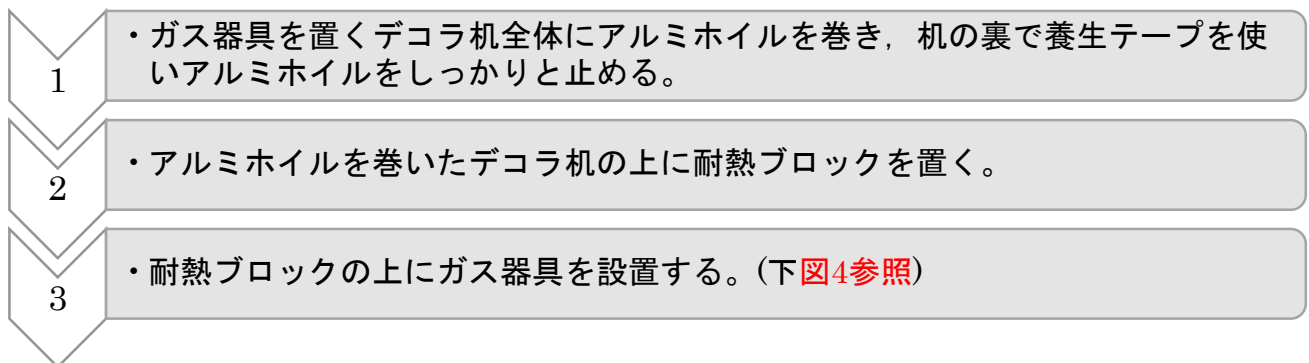
- ・ 基本的には装着手順と逆の操作を行います。ガスホースをガス器具から外し、圧力調整器をガスボンベから外してください。
- ・ その際、以下の点に注意してください。
 - 圧力調整器とガスホースが抜けないときは、無理に引っ張らずそのまま返却してください。
 - ガス器具からガスホースが外れない時は、無理に引っ張らず参加団体本部に連絡してください。
 - 圧力調整器やガスホースを抜く際は、必ず事前にガスボンベとガス器具の元栓とバルブがしっかりと閉まっているかを確認してください。

(4) 耐熱ブロック

① 耐熱ブロックとは

- ・ ガス器具の熱が机に伝わるのを防ぐため、デコラ机とガス器具の間に設置するものです。過去には使用方法を誤り、机を焦がしてしまった事例があるので、必ず正しい使用方法で使用してください。

② 使用手順



③ 注意事項

- ・ アルミホイルは養生テープでしっかりと止めてください。また、アルミホイルが破れてきた場合は適宜巻き直してください。
- ・ 耐熱ブロックは落とすと割れてしまうため、持ち運びや設置の際は注意してください。なお、耐熱ブロックが割れてしまった際は、必ず参加団体本部までご連絡ください。
- ・ 耐熱ブロックはガス器具の両端に置くようにしてください。
ガス器具が不安定になってしまう場合は、参加団体本部にご相談ください。



図4

(5) フライヤー

① 使用手順

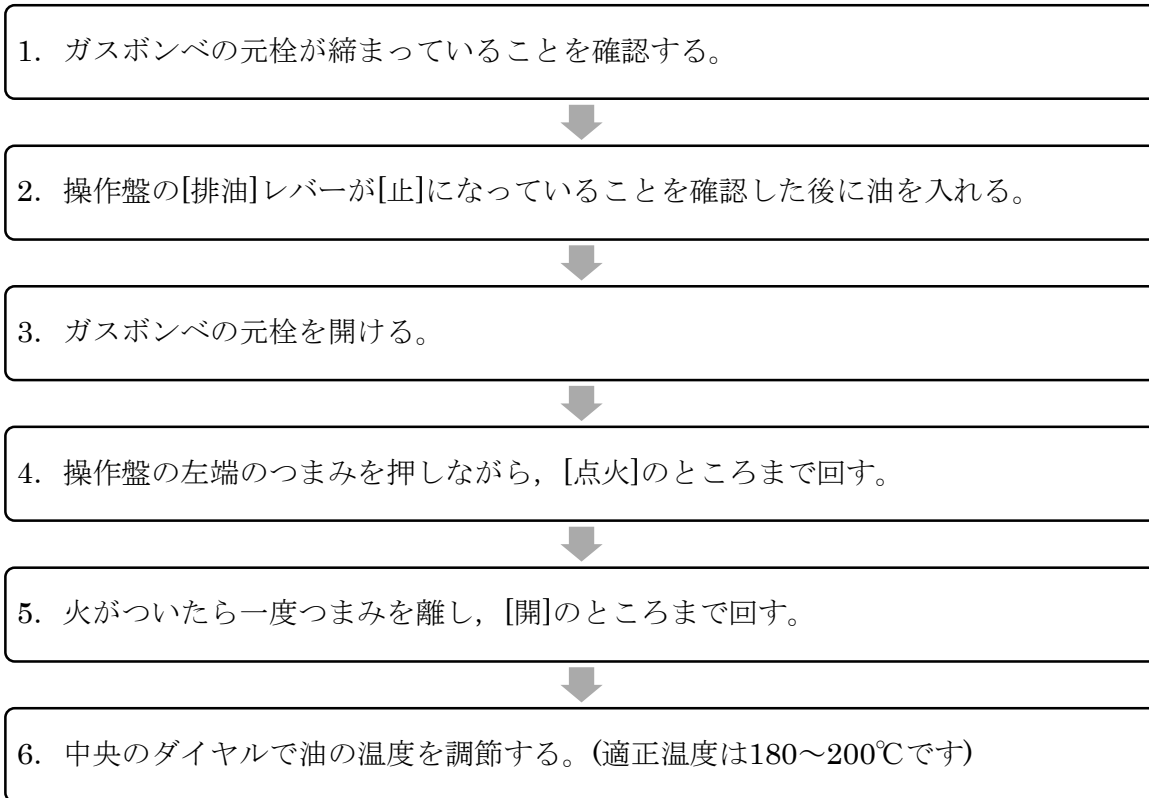


図 1. フライヤー操作盤



図 2. フライヤー着火の様子



② 注意事項

- 油はフライヤー内部の目印線(約 12L)まで入れてください。油の量が少ないと空焚きの状態となり、故障の原因となります。
- **フライヤーは簡単には着火することができません。上の通風孔に手を当てながら左端のつまみを回してください。着火すると通風孔から熱風が出てきます。(図 2 参照)**
この状態になるまで、上記の使用手順の 4 の工程を繰り返してください。(目安は 20 回程度です)
- フライヤーは大量の油を使用します。やけどや周囲のものへの引火に注意してください。
- **故障の原因となるのでフライヤー内の底部にある網などの付属品は、絶対に取り外さないでください。**
- 油が高温になるため、通常の調理の際に着用するビニール手袋が溶けてしまう可能性があります。フライヤーを扱う際は滑り止めのついていない軍手を使用してください。

- ・ 廃油口のつまりの原因となるためフライヤー内の**かすは、付属品のかす取り網でこまめに取り除いてください。**
- ・ 油の凝固剤は使用しないでください。
- ・ 油がこぼれた際に備え、必ず**雑巾を用意**してください。
- ・ **フライヤーの側面に紙やテープなどの可燃物を貼らないでください。**

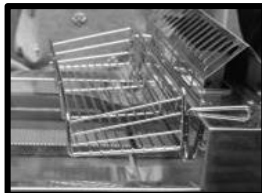
③ 付属品

・ トング



食品をつかむためのもの

・ 油きり網



揚げた食品の油を切るための網

・ かす取り網



油に浮いたかすを取るための網

※上記の通風口のそばについている網以外は外さないでください。

(6) 一斗缶

① 準備

- ・ 油を注ぐ際にこぼれた油をふき取るための、**雑巾を用意**してください。
- ・ 一斗缶を運搬する際は、必ず**滑り止め付きの軍手を使用**してください。
- ・ フライヤーに入れる**油は参加団体各自で用意**してください。

② 一斗缶の返却から翌日の借用までの流れ

(p.4~p.6)「当日スケジュール」参照

③ 注意事項

- ・ 油が十分に冷えるまでには 30 分程度かかります。**油が冷える前に無理に排油をしたり一斗缶を運搬したりしないでください。**
- ・ フライヤーから排油する際は、排油口から油が勢いよく出ないように、排油レバーをゆっくり回してください。
- ・ **フライヤーの中のかすなどは、付属品のかす取り網できれいに取り除いてください。**
- ・ 地面、**特に正門～第一校舎前、パフォーマンスエリア付近のタイルには絶対に油をこぼさないでください。**万が一油をこぼした時は、すぐにお近くの参加団体本部までお知らせください。

④ 一斗缶の蓋の開け方、閉め方

↓開け方

↓閉め方

【開け方】

蓋の中央を押すと蓋が開き、取り外せます。

【閉め方】

開いた状態の蓋を、裏側から押して元に戻し、上から手のひらで押しこみます。



※蓋が開かない場合は実行委員または参加団体本部に連絡してください。上記の方法以外での開封(缶切りでの開封など)は禁止です。

3. 運営人数・当日の持ち物

(1) 参加団体の運営人数

10月31日(土)の準備, 11月3日(火)の片付けには多くの人員が必要になります。

また, 11月1日(土), 11月2日(日)の企画実施日も調理, 受付, 勧誘等ある程度の人員が必要となります。企画運営に十分な人数を確保してください。

企画責任者, 企画副責任者は必ず全日程参加し, どちらかが必ずテント内に常駐してください。

(2) 参加団体に用意するもの

- 参加団体マニュアル(この冊子)
- 最終企画書
- 備品借用書 ※備品の**借用時**と**返却時**は, この**借用書が必要になります。**
- 企画に必要な材料(食材, 食品など)
- 調理器具(実行委員会にレンタル申請したものを除く)
- 釣り銭
- 器具運搬用の軍手(すべり止め付き)
- 調理用の軍手(すべり止めなし) 【ガスコンロ以外のガス器具を使用する参加団体のみ】
 ※ 器具運搬用の軍手とは別の, すべり止めのついていない新品の軍手を使用してください。
- アルミホイル(蒸し器を使用する団体以外)
- 懐中電灯
- 保冷剤(ドライアイス)
- トレイ(エコトレイを注文していない参加団体)
- 照明器具(懐中電灯, 電気ランタン等)
- はさみ(調理用は不可)
- 清掃用具(洗剤, スポンジ, 雑巾等)
- ごみ袋
- スズランテープ
- ブルーシート, レジャーシート
- 合羽
- 受付用の机(実行委員会に申請していない団体のみ)
- 動きやすい靴

※ 備品を運ぶ際に危険な為, ヒールは絶対に避け, スニーカーなどで来てください。

※ 注意事項

- ・ 材料の用意

材料の不足で企画を中止することを防ぐために、材料は明大祭で2日間企画を十分に続けられる分を用意してください。

- ・ 材料の配達

食材や景品などを宅配便で調達する場合は、受取先は各参加団体の自宅、もしくは近隣の宅配便営業所に指定し、大学を受取先にはしないでください。大学では受け取れないため、発送先に戻されることとなります。また、当日に大学門扉近辺で積み下ろしを行うことも禁止です。

- ・ 釣り銭

例年、参加団体による商店街での両替が多く、多数の苦情が来ています。事前に必ず銀行で両替を行ってください。パチンコ店・ゲームセンターでの両替はご遠慮ください。

- ・ 刃物

食材の包装を開けるためのはさみは持ち込むことができますが、それ以外の包丁・カッターなどの刃物の持ち込み、使用はしないでください。(調理用はさみも禁止)

(3) 実行委員会が用意する備品

- デコラ机, デコラ椅子, レンタル備品
- ビニール手袋
- アルコール消毒液
- 耐熱ブロック(蒸し器以外)
- 養生テープ(1個)
- 一斗缶(フライヤー使用団体のみ)

4. 明大祭期間における注意禁止事項

以下の事項は安全かつ円滑に明大祭で企画を行うために、全参加団体及び来場者の方々に守っていただく注意禁止事項です。これらの事項に違反する場合は**企画中止、構外への退去や来年度以降の明大祭への参加を禁止するなどの厳正な対処**を行う可能性があります。

各種事項は明大祭が始まる前に各参加団体内で全員が把握するように、情報を共有してください。

(1) 明大祭における注意、禁止事項

1. 禁止事項

- ① 大学構内への酒類の持ち込み、酒気を帯びた状態での入構並びに大学構内での飲酒
- ② 危険物の持ち込み
- ③ 明大祭実行委員会が許可していない企画や活動
- ビラ配布, 物品販売, 署名集め, 募金, パフォーマンスなど
- ④ 特定の宗教や政治活動に関する活動
- ⑤ 法律や公序良俗に反する行為
- ⑥ 来場者や参加団体に迷惑を及ぼす行為
- ⑦ 暴力行為
- ⑧ 明大祭の運営を妨害する行為

- 紫色の法被は明大祭実行委員が着用し、明大祭運営上のシンボルとなります。参加団体などが着用することによる混乱を避けるため、これに準ずる衣装を着用することを禁止します。

- ⑨ 所定場所以外での喫煙(p.23 「(2)喫煙所」, p.32 「キャンパスマップ(屋外)」参照)
- 明大祭期間中は平時の大学の喫煙所とは異なる場所に喫煙所を開設しますので注意してください。
 - 明大祭期間中はリエゾン棟前・旧第四校舎裏・第二学生会館前となっています。第四校舎前の喫煙所は使用できません。
- ⑩ 立ち入り禁止エリアへの立ち入りについて
- キャンパス内には安全上の理由から立ち入り禁止としている区画があります。
 - 参加団体の方であっても明大祭実行委員会からの許可を得て、通行許可証を着用している方以外はこの区画への立ち入りを禁止しています。
- ⑪ 災害の発生など緊急時
- 緊急の際は、明大祭実行委員会の指示に従い、落ち着いて行動してください。
- ⑫ 悪天候時
- 悪天候の際、明大祭全体や一部企画を中止・中断・遅延する措置をとる場合があります。
 - 中止・中断・遅延する措置をとる場合は各企画の企画責任者に連絡しますので、明大祭実行委員会の指示に従ってください。
- ⑬ その他明大祭実行委員会の告知・指示に従わない行為

2. 注意事項

① 盗難

例年、明大祭期間中の盗難が多発しています。特に、テント裏に放置した荷物などにおいて盗難が起きている。参加団体で厳重に管理し、気を付けるようにしてください。

② 落とし物、忘れ物

落とし物、忘れ物をされた際、もしくは来場者、他参加団体の落とし物、忘れ物を拾った際はお近くの実行委員または参加団体本部まで連絡してください。

③ 迷子

迷子をお探しの際、迷子を見つけた際は、お近くの実行委員または参加団体本部まで連絡してください。

④ 当日の来構

明大祭期間は、徒歩または公共交通機関を利用し、自転車や自動車では来構しないで下さい。

(2) 模擬店企画における注意事項・禁止事項

① 各種設定時間

備品・器具の借用・返却時間、企画開催時間は厳守してください。時間内に対応を行わなかった参加団体には必要な便宜供与を行うことができません。

② 企画実施に関して

最終企画書の内容を遵守してください。最終企画書に記載していない食品の取り扱いや調理方法を行うことは絶対にしないで下さい。守られていない場合は食材の回収や企画中止などの厳正な対処を行います。また、企画実施はテント内で収め、自参加団体のテントスペース外へ荷物を置かないでください。

③ 各種備品・器具の使用

- ・ 実行委員会が貸出を行う備品、器具は破損のないように十分注意して使用してください。ただし、万が一備品・器具を破損してしまった場合は、早急に実行委員会まで申し出てください。
- ・ 実行委員会が貸出する各種備品などを他参加団体との間で貸し借りしないでください。

④ 調理器具に関して

- ・ 調理器具は指定の水場でこまめに洗浄してください。企画開始前，終了後は必ず洗浄してください。
- ・ トッピングする際の調理器具は使い捨てのものを使い，適宜交換してください。
- ・ トレイや調理器具には，ホコリなどがつかないように清潔に保存してください。
- ・ 調理器具を洗った際は，キッチンペーパーなどで水気をよく取ってから使用してください。

⑤ トレイに関して

食品が触れる部分を加工することはやめてください。

⑥ 水場に関して

- ・ 使用できる水場は，明大祭期間中臨時設置される3か所です(キャンパスマップ参照)。その他の水場，部室センターや第二学生会館の湯沸室，トイレは絶対に使用しないでください。
 - ・ 配水管が詰まり使用できなくなりますので，ゴミや油は絶対に流さないでください。
- ※ もし水場が詰まっている等トラブルがありましたら参加団体本部へご連絡ください。

⑦ 点火用チャッカマンの使用

チャッカマンは机の中には置かないでください。調理器具の近くに放置すると爆発する恐れがあります。

⑧ テント外での調理禁止

調理は必ずテント内で行うようにしてください。自宅やサークルボックスで調理を行うことは禁止です。また，企画で使用する食品をサークルボックスに持ち込むことも禁止です。

⑨ 調理者に関して

- ・ 髪の毛は結ぶか，タオルや三角巾などで覆って，髪の毛が食品に入らないよう注意してください。
- ・ 爪は短く切り，きれいに手を洗ってからビニール手袋を着用してください。
- ・ 体調が悪い人，手に傷や荒れがある人は調理や作業をしないでください。
- ・ 会計と調理は必ず別の人が行ってください。会計をする人はなるべく固定し，交代する際は手洗いと消毒をしっかりとってください。

⑩ 手洗い

- ・ 作業前後，生肉に触った後，ごみ処理の後，お金を扱った後は必ず水場に設置されている石鹸で，しっかりと手を洗ってください。
- ・ 手を洗った後は，水気を十分にふき取り，配付するアルコール消毒液で除菌してください。
- ・ 手についた消毒液が完全に乾くまで調理を行わないでください。

⑪ 食品の取り扱い

- ・ 冷蔵が必要な食品は十分な量の保冷剤を入れたクーラーボックスを使用してください。保冷剤が足りなくならないよう注意してください。
- ・ **トッピングに使用する調味料などは，使用しない際はクーラーボックスにこまめにしまうようにしてください。**
- ・ 常温保存の固形，粉末状以外の調味料やトッピングは別の容器に移し替えることはできません。
- ・ 解凍する際は食材が汚れないよう開封せずに，直射日光に当たらないように段ボールなどに入れて自然解凍してください。お湯を使って解凍を早めることはしないでください。当日の売れ行き状況などを確認し，使用する分だけ解凍してください。

⑫ 水の使用

調理で水を使用する際は，ミネラルウォーターを使用してください。水道水は使用しないでください。

⑬ 食用油の取り扱い

正門～第一校舎間，和泉メディア棟北側のインターロッキングタイルに油をこぼさないよう，十分に注意してください。以前，油がセンターサークル付近のタイルに染み込んでしまうという事態が発生しました。特に，油の付着したガス器具やゴミを運ぶ際は注意してください。

⑭ 企画実施日 1 日目終了後の食品の取り扱い

- ・ 開封済みの食材は持ち越しをすることができません。(常温保存の調味料は除く。)
- ・ 食品，トレイは**翌日持ち越しの可否に関わらず全て**持ち帰ってください。
- ・ テント内に食材，トレイ，ビニール手袋，割り箸などの補助食器，スポンジ，チャッカマンやライターなどの危険物，保冷材は置かないでください。万が一放置されていた場合は，実行委員が回収します。(返却は行わず，こちらで処分させていただきます)

⑮ 実行委員，各種関係者の巡回

明大祭期間中，実行委員，ガス器具業者などが模擬店の巡回を行います。食材管理や備品の使用が適切に行われているかと，防災対策を確認するためのものです。その際以下のものがある場合は回収します。

◆ 企画開催時間中

- ・ 最終企画書に記載がないもの
- ・ 移し替えをしているもの
- ・ 調理はさみや包丁，危険物
- ・ 食材や調味料を 1 日目から持ち越ししているもの
- ・ その他，実行委員会が不衛生と判断したもの

◆ 企画終了後

- ・ 飲食物すべて
- ・ トレイ
- ・ ビニール手袋
- ・ 割り箸などの補助食器
- ・ スポンジ
- ・ 保冷剤
- ・ チャッカマンやライターなどの危険物

5. ごみ分別

テント内や企画運営上で出たごみは参加団体で責任を持って収集・分別し，キャンパスに設置された集積所まで運搬してください。**※企画運営上出たごみはごみステーションには捨てないでください。**

(1) 場所・受付時間

	第二校舎裏	食堂脇	第四校舎横
10月31日(土)	11:00～20:00		
11月1日(日)・2日(月)	11:00～20:00	17:00～20:00	11:00～20:00
11月3日(火)	10:00～17:00		10:00～17:00

※ 集積所の場所については，[p.32](#)の「キャンパスマップ(屋外)」を参照してください。

(2) 分別方法

- ・ 集積所の分別方法は「可燃」「不燃」「ビン・カン」「ペットボトル」「段ボール」の5種類です。

項目名	該当物, 及び注意点	
可燃	紙類, はし・くし, 水気を切った食べ残し, 布類, マヨネーズ等の半固形物	～受け取れないごみ～ ・油 ・火器(ライター等) ・スプレー缶 ・アルコール消毒液 ・粗大ごみ(30cm 以上) ～分別が難しいごみ～ ・サイリウム ・保冷剤 ・ラミネート ・発砲スチロール ➡全て 不燃 です。
不燃	プラ・ビニール類, 紙類でないトレイ, ゴム類, 金属類または金属を含むもの(アルミホイル), ガラス	
ビン・カン	ビン・カン(アルミ・スチール) ※中身は空にしてください。	
ペットボトル	ペットボトル(ペットマークがあるもの) ※中身は空にしてください。	
段ボール	紐やスズランテープで縛ってください。 濡れたもの, ひどく汚れたものは 30cm 以下にし, 「可燃」のごみ袋に入れてください。	

(3) 注意事項

- ・ 「可燃」「不燃」「ビン・カン」「ペットボトル」は中身の見えるごみ袋を使用し, それぞれ収集してください。**ごみ袋は参加団体で用意してください。**
- ・ 液体が残った容器などは, 液体は水場に捨て, 容器は中身を空にして分別して下さい。
※ 油は水場に捨てないで下さい。
- ・ 集積所では, ごみの分別ができているかを実行委員が確認します。分別ができている場合, 受け取ることはできません。

6. 各種エリア

【各エリアの屋外の場所については, p.32「キャンパスマップ(屋外)」も参照してください。】

(1) 立ち入り禁止エリア

明大祭期間中, 安全上の理由から立入を禁止している区域があります。場所は以下の通りです。

① 屋外

- 旧仮図書館跡地(明大マート横の広場), ゴルフ練習場跡地
 - 第一校舎～第三校舎裏側
 - 第二校舎裏(※), メディア棟裏, 食堂裏
 - 旧第四校舎内, 旧第四校舎前(平常時喫煙所スペース), 旧第四校舎裏
 - 明大マート内, 明大マート裏
 - 和泉図書館裏(デコラ机・デコラ椅子借用場所)
- ※ 第二校舎裏は水場・集積所利用時, 耐熱ブロックの借用・返却時のみ立ち入ることが可能です。

② 屋内

施設	場所	備考
第一校舎	地下1階, 4階~6階	4階:フリー更衣室使用時は立ち入り可(p.23参照)
第二校舎	外スロープ	
第三校舎	1階国際交流ラウンジ	
和泉メディア棟	7階, 外階段	7階:フリー更衣室使用時は立ち入り可(p.23参照)
	M304, M305 周辺	M305 前のトイレ利用時は立ち入り可
	2階のトイレから奥	
	4階の職員用エレベーター奥	
食堂	中階段・3階参加団体本部以外	参加団体本部へは中の階段を利用してください
	リエゾン棟	
	和泉総合体育館東棟	
	各校舎屋上と屋上への階段	

※ 和泉メディア棟4階, 7階のトイレは立ち入り禁止エリア内のため, 使用できません。

(2) 喫煙所

明大祭当日は以下の3カ所が喫煙所となります。普段とは場所が異なりますのでご注意ください。

- 第二学生会館前
- 旧第四校舎裏側
- リエゾン棟と和泉図書館の間

※ **旧第四校舎前, 第二校舎裏, 食堂横の各喫煙所は使用できません。**

(3) ポスター等の掲示

明大祭期間中, 参加団体の企画に関する宣伝用のポスター等を掲示することができます。

① 場所

1. 屋外では以下の掲示板に限り掲示を行うことができます。

- **明大マート横(仮図書館跡地前)掲示板**

2. 屋内では以下の場所に実行委員会がポスター等を貼るための養生シートを設置します。**必ず養生シート上のみ**掲示を行ってください

※屋内の掲示は 10月31日(土)13時から行うことができます。

施設	場所	
第一校舎	1階	三井住友銀行 ATM 前の柱
	1階	入り口入って右の柱
	1階	エレベーター前の柱(入り口から見て奥側)
	1階	フリースペース向かって右の柱
	1階	B階段とエレベーター側面の間の壁
	1階	B階段と車いす対応トイレの間の壁
	1～2階・ 2～3階	A階段・B階段の踊り場の壁
	2階	E階段(大階段)の壁
	2・3階	エレベーター出て左前の柱
	3階	大階段上スペースの壁
第二校舎	1階	1番教室の向かいの壁
	1～2階・ 2～3階	青階段・赤階段の壁
	2階・3階	青階段・赤階段のぼって手前の扉(甲州街道側)
	3～4階	青階段の壁
	4階	青階段のぼって手前の扉(甲州街道側)
第三校舎	1～4階	第一校舎側階段の踊り場の壁
和泉メディア棟	1階・3階・4階・ 5階・6階	エレベーター両脇の壁
	1階	インフォメーションブース横の壁
	3階	上りエスカレーター降りて向かいの壁
	4階	第二校舎側立ち入り禁止パーテーション上
	4階	下りエスカレーター降りて向かいの壁
	4階・6階	下りエスカレーター降りて右手前の柱
	5階	上りエスカレーター降りて右手前の柱
	5階	下りエスカレーター降りて左奥の壁
	6階	上りエスカレーター降りて左奥の壁
6階	下りエスカレーター降りて向かいの壁	

② 掲示可能サイズ, 枚数

- ・ 掲示することができるポスターは1枚あたり最大A3サイズまでです。
- ・ 枚数の制限はありませんが、スペースを占拠している場合などは予告なく撤去します。

③ 注意事項

- ・ **屋内の掲示では必ず養生テープを使用し、屋外の掲示では画紙を使用してください。**
- ・ 公序良俗に反するものなど、実行委員会が不適切と判断したものは予告なく撤去します。
- ・ ポスターは重ねて貼らないでください。
- ・ **明大祭期間中に掲示された屋内外の掲示物は11月3日(火)の14時までに撤去します。**

(4) 勧誘・宣伝

明大祭の企画実施時間中、企画の広報・宣伝のために来場者に対して呼びかけを行うことができます。

④ 場所

勧誘・宣伝は以下の場所では行うことができません。

1. **屋外における勧誘禁止エリア**(p.32 キャンパスマップ参照)

- 屋外休憩所
- 喫煙所
- 総合インフォメーション，インフォメーションブース付近
※ 総合インフォメーション付近には地面にテープで区画をします。テープより正門側での勧誘は禁止です。
- 各校舎入口(各校舎屋根下)
- 正門前
- メインステージ，パフォーマンスエリア，ミニパフォーマンスエリア付近

2. **屋内における勧誘禁止エリア**

- 屋内休憩所
- インフォメーションブース付近
- エスカレーター，エレベーター，階段付近

⑤ 注意事項・禁止事項

- ・ 下記の勧誘・宣伝を行うことは出来ません。
 - 勧誘禁止エリア外での通行の妨げとなるような行為
 - **押し売りや無理な勧誘など，来場者の迷惑になるような行為**
 - パフォーマンスや音出し(拡声器の使用など)
- ・ 看板などは，通行人との接触事故防止のため，段ボールなどの柔らかい素材を使用してください。
- ・ サイズが大きい着ぐるみや看板などを使用する際は，事前に実行委員会にご相談ください。
- ・ 雨天時でも勧誘禁止エリアは変わりません。

(5) 配布可能エリア

① 屋外配布を行うことができる参加団体

当日屋外で配布活動ができるのは，事前に屋外配布の申請をし，許可を受けた参加団体に限られます。

② 場所

- ・ 配布可能エリアは正門付近～センターサークル付近です。エリア外・屋内での配布は出来ません。
- ・ 上記のエリア内でも，**総合インフォメーション，インフォメーションブース，ミニパフォーマンスエリア・模擬店企画実施場所の付近での配布活動は出来ません。**

※ 総合インフォメーション付近には地面にテープで区画をします。テープより正門側での配布は禁止です。

③ 注意事項

- ・ 配布可能日は，11月1日(日)，2日(月)のみです。
- ・ 当日参加団体本部にて配布許可証を交付します。配布時には必ず着用してください。
- ・ 配布できる物は，事前に実行委員会に提出し，許可を受けた印刷物・物品に限られます。
- ・ **歩き売り行為は屋外配布の申請の有無にかかわらず禁止です。**
- ・ 雨天時でも配布可能エリアは変わりません。

(6) 参加団体フリー更衣室

模擬店企画の参加団体が企画のために着替えなどを行う場合は、以下の参加団体フリー更衣室を使用してください。

① 場所

校舎	場所	利用可能時間
第一校舎	412 教室(女性)	11月1日(日)8:00~19:30
	413 教室(男性)	
和泉メディア棟	M701 教室(女性)	11月2日(月)8:00~19:00
	M702 教室(男性)	

② 注意事項

- ・ **ドライヤー、ヘアアイロンは1部屋で合わせて同時に3本までの使用が可能です。他の団体が使用している場合はお控えください。ご協力をよろしくお願いします。**
 - ・ 携帯電話の充電など私的な電力使用はしないでください。
 - ・ **和泉メディア棟での飲食は禁止です。**
 - ・ 休憩所ではありませんので、長居をせず、ゆずりあってご利用ください。
 - ・ 他団体への迷惑行為はお止めください。
 - ・ 貴重品は必ず参加団体の責任で管理してください。
 - ・ 忘れ物をした際は、参加団体本部にお問い合わせください。
 - ・ トイレでの化粧、髪の毛のセット、着替えは禁止です。
- ※ **更衣室で荷物の盗難などのトラブルが生じた場合でも実行委員会では一切の責任を負いません。**

7. 雨天時の対応

- ・ 雨天時・荒天時において企画を行うことが困難になった場合、実行委員会の判断で模擬店企画を中断、または中止する措置をとる場合があります。これらの措置によって生じる参加団体の損害等は実行委員会では責任を一切負いませんので予めご了承下さい。
- ・ 企画中断時は、食材を濡れないようにテント中央に寄せてガス器具、電化製品をすべて停止させ、調理を行わないでください。
- ・ 列ができていても、企画中断時には来場者に対して販売することは一切出来ません。企画再開時に備えて来場者に整理券等を配布するなどの雨天時対策を参加団体で行ってください。
- ・ 企画中断・中止、企画再開の連絡は実行委員会が口頭で、またはメールにて行います。実行委員会の指示を守っていただけない場合、その後の企画停止などのペナルティを科すことがあります。

8. 緊急時の対応

(1) 企画の中止・明大祭の中止

- ・ 悪天候時や災害発生時等の際はやむを得ず、一部企画の中止あるいは明大祭全体を中止する措置をとる場合があります。それらの措置によって生じる参加団体の損害等は実行委員会では一切負いません。
- ・ 措置の発表は、当日の**朝 9 時**に第 131 回明大祭公式サイト、第 131 回明大祭公式ブログ、第 131 回明大祭公式 Twitter、第 131 回明大祭公式 Facebook、明治大学ホームページ、Oh-o! Meiji システム、明治大学和泉キャンパス第一校舎前掲示板にて行います。

(2) ケガ人・急病人の対応(重度)

- ・ 重度のケガ人、急病人が発生した場合は、**参加団体本部**に連絡してください。実行委員が向かいますので、実行委員が到着した後はその指示に従ってください。
※救急車の手配は、実行委員会を通して行います。
- ・ 実行委員到着までの間、初期対応のできる場合は行ってください。

※ AED の設置場所

守衛所
和泉メディア棟 1F(面談コーナー前)
第一校舎 1F(ATM 脇)
第二校舎 1F(1・2 番教室間廊下側)
和泉総合体育館 東棟 1F(廊下)
和泉総合体育館 西棟 2F(入口付近)
食堂 1F(入口左)

(3) ケガ人・急病人の対応(軽度)

軽度のケガ人・急病人が発生した場合は、診療所を利用してください。利用する際は、必ず**学生証と保険証**を持参してください。

※ 診療所の開設時間

10月31日(土)	10:00~19:00
11月1日(日)	
11月2日(月)	
11月3日(火)	10:00~17:00

(4) 火災時の対応

- ・ 火災が発生した場合は、まず、**守衛所(03-5300-1122)**に通報してください。
※**直接消防には通報しないでください。**
- ・ 守衛所に連絡後、参加団体本部に連絡してください。
- ・ 守衛所の職員が到着するまでの間、火元から人を遠ざけ、できる限りの初期消火を行ってください。

(5) 震災時の対応

- ・ 地震が発生した場合は、まず身の安全を確保してください。
- ・ 余裕があればガス器具を停止させ、ガスボンベの元栓を閉めてください。
- ・ 倒れやすいもの(テント、ステージ付近)から離れてください。
- ・ 和泉キャンパスの各施設は地震に耐えられる構造になっていますので、**屋内にいる場合は外に出ずに建物内に残るようにしてください。**
- ・ 大きな地震の場合は、大学の構内放送がありますので、避難等はその指示に従ってください。

9. 明大祭期間中の連絡先

参加団体本部(模擬店)	
-------------	--

- 【受付時間】 10月31日(土)～11月2日(月) 8:00～20:00
- 11月3日(火) 8:00～17:00

メールアドレス	mogiten_131@meidaisai.jp
---------	--------------------------

※期間中は、迅速に対応を行うためなるべく上記の電話によるお問い合わせにご協力ください。

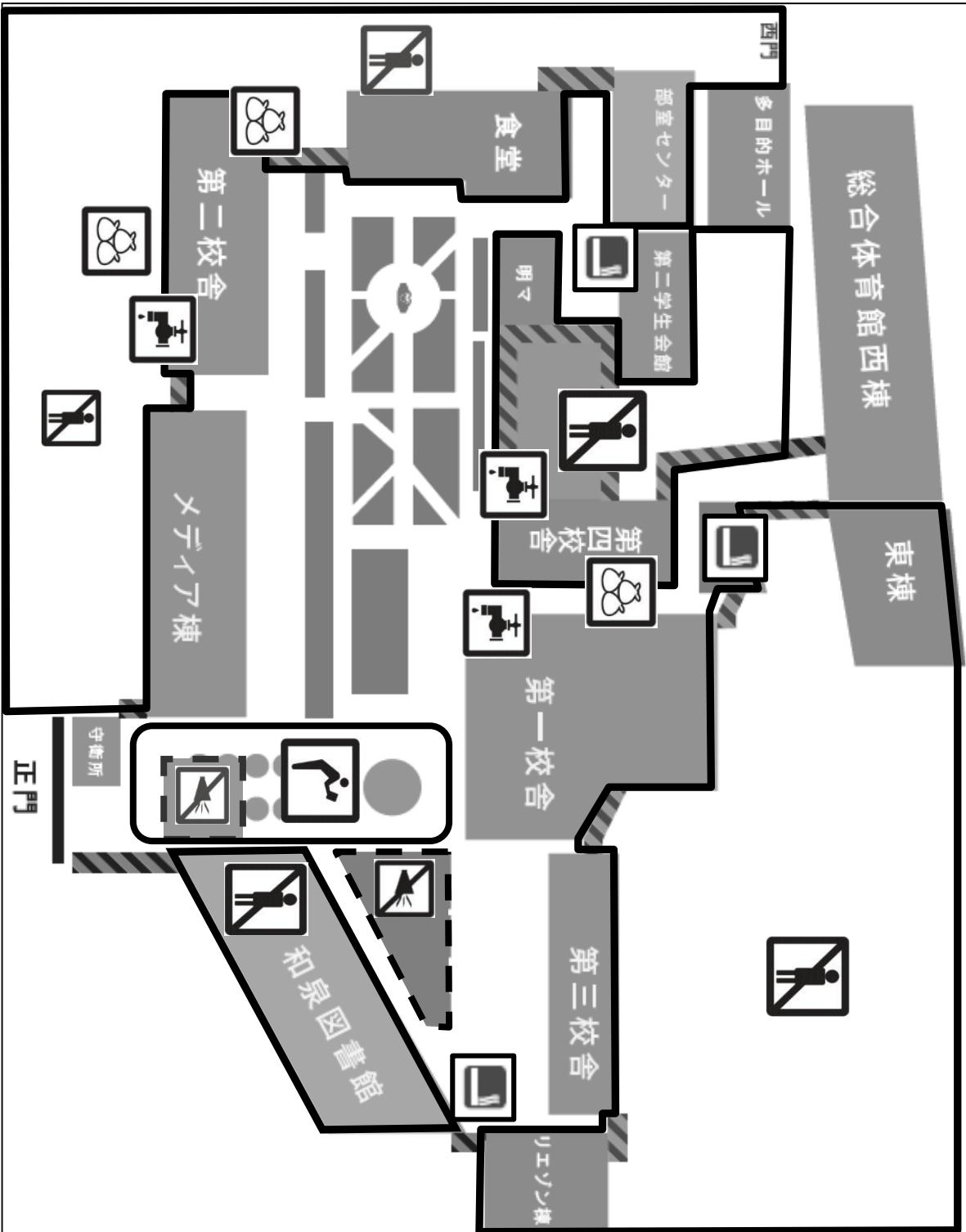
火災発生時

守衛所	03—5300—1122
-----	--------------







※火災時の対応に関しては、同冊子の「緊急時対応」という項目を参照のうえ行動するようお願いいたします。

診療所	03—5300—1179
-----	--------------

<キャンパスマップ(屋外)>



【凡例】

-  水場
-  集積所
-  勧誘禁止エリア
-  配布可能エリア
-  喫煙所
-  立ち入り禁止エリア